

問い合わせ先

第五管区海上保安本部海洋情報部

TEL (078) 391-1299 (直通)

五管区管内の主な山、岬、海岸における 2010年(平成22年)元旦 初日の出情報



日の出時刻は、太陽の上端が地平線(水平線)に接する瞬間です。

初日の出情報は、日の出方向の山など地形や建物の影響を考慮していないので、場所によっては記載時刻より遅くなります。

日の出方位を真北を0度とした時計回りの角度で表しますと、神戸・大阪・奈良・京都・滋賀では118度方向、和歌山・徳島・高知では117度方向となります。

海上保安庁のホームページには日本各地、世界各地、日本の百名山、日本の灯台50選の初日の出時刻や標高補正グラフなどを以下のアドレスに掲載しています。

<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KOHO/hatsuhi/index.htm>

年の初めは118度、海のもしもは118番

神戸市、明石市における初日の出の見られる方向

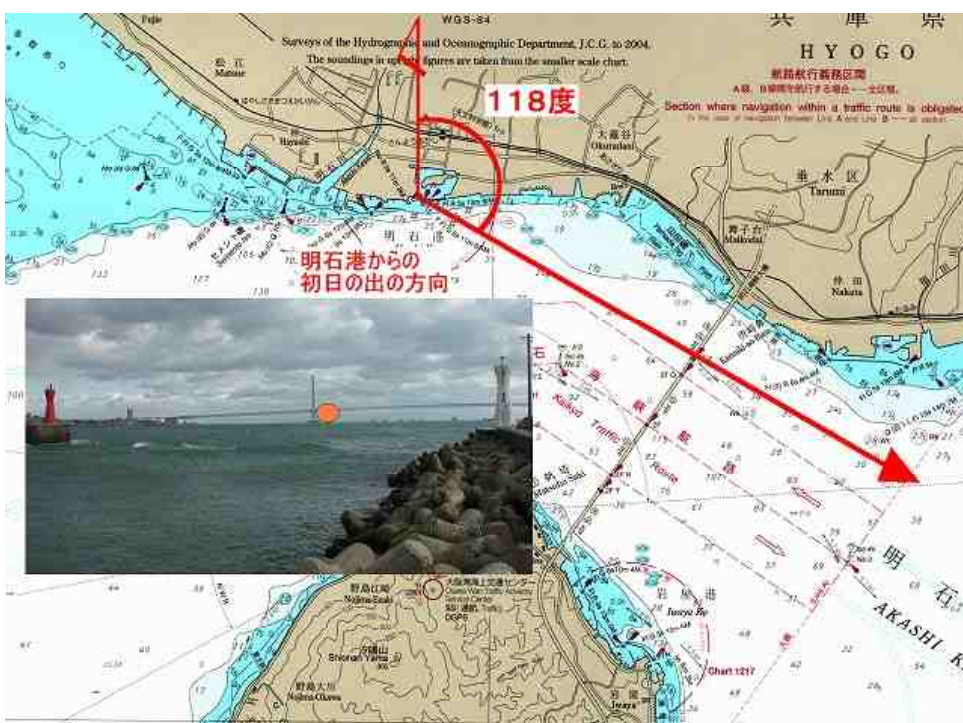
初日の出方向を示した図及び写真はイメージです。

太陽の実際の出現位置は観望する場所により多少異なります。

(1) 諏訪山付近(高さ151m) 日出時刻 7時4分



(2) 明石港(高さ5m) 日出時刻 7時6分



2009年大晦日の日没情報

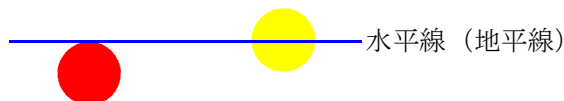
日没時刻は、太陽の上端が地平線（水平線）に接する瞬間です。

日没情報は、日没方向の山など地形や建物の影響を考慮していないので、場所によっては記載時刻より早くなります。

日の出方位を真北を0度とした時計回りの角度で表しますと、神戸・大阪・奈良・京都・滋賀では242度方向、和歌山・徳島・高知では243度方向となります。



こぼれ話



一般的に、太陽や月の出入（出沒）時間等の天文事象は、国立天文台が担当しています。海上保安庁でも航海暦（天測暦）を刊行していることから太陽や月の出沒時間も提供を行っています。

太陽や月の出沒の定義は、上端が水平線に接した時（左側の赤丸を参照）と海上保安庁ではしていますが、国立天文台では月の中心が水平線と接した時（右側の黄丸を参照）が出沒とされています。（太陽に関しては国立天文台と海上保安庁では同じ定義です。）

また、今回提供しました太陽の出沒時間と新聞に掲載されている出沒時間とが異なることがあります。これは両機関で計算する際に使用する係数等が異なっているためです。異なるといっても数秒の誤差ですので、四捨五入の関係での相違となります（1分程度）。